

学校推薦型選抜（小論文） 2023 年度過去問題

学校推薦型選抜〔総合学科専門学科推薦〕

問. 次の文章は、「麦秋」という表題のコラム記事です。世界や日本の食料（糧）・農業事情を改善するためには、どうすればよいのでしょうか。あなたの考えを、800 字以内で述べなさい（字数には句読点を含む）。

滋賀県内のあちこちで、田植えを終えた水田に交じり、薫風にそよぐ麦の穂波を目にする▼秋に種をまいた麦は初夏に収穫する。早ければ今月下旬にも黄金色に染まる畑で刈り取りが始まる。農家の労苦が報われる楽しい季節だろう。だが、日本から約 9 千キロ離れた世界有数の産地ウクライナでは、農家たちが不安の中で麦秋を迎えようとしている▼ロシアによる軍事侵攻で農作業がままならず、戦闘の激しい東部や南部では農地が戦車などで踏み荒らされ、避難している農家も少なくないようだ▼国連食糧農業機関（FAO）によると、ウクライナは世界第 5 位の小麦輸出国だが、今夏の収穫だけでなく、秋の種まきへの影響も危ぶまれている。港の封鎖などでも年間輸出量の半分近い約 2 5 0 0 万トンの穀物が出荷できない状況という▼供給の停滞は、世界的な小麦の高騰につながっている。エジプトでは主食のパンの小売価格を統制している。国内消費の約 9 割を輸入に頼っている日本も、政府が製粉会社に売り渡す輸入小麦価格が、一昨秋に比べて約 1・5 倍になっている。今秋の改定ではさらなる高値も予想されている▼パンやパスタなど食品の相次ぐ値上げは財布には厳しいが、世界とのつながりを感じさせる。はるか戦地の麦秋に思いを寄せたい。

（出典：「コラム凡語：麦秋」『京都新聞』2022 年 5 月 11 日朝刊、1 面）